

きょうのきょうどう とくべつばん

今日の協働 特別版

砂川市市長公室課協働推進係



～東地区コミュニティセンター清掃～

5月25日、東地区コミュニティセンターの清掃が行われました。指定管理者である晴見、東晴見、新晴見の3町内会で構成する管理運営協議会が毎年行っています。玄関、ガラス清掃、網戸の取り付けを行い、冬の間にとまった汚れを落とし、きれいになった施設で利用できるよう各町内会で協力しています。



～みやかわマルシェ～

6月8日、宮川中央団地町内会にて今年で3回目となる宮川マルシェが開催されました。会場の宮川集会所では、たくさんの方が集まり賑わっていました。集会所の中ではグルメマーケットコーナーがあり自家製ジャム・おむすび・お弁当・スコーン・フィナンシェ・パンが販売されていました。

集会所の外ではクレープ・じゃこ天・焼き鳥の3店のキッチンカーが出店していました。



じしゅうぼうさいそしき かつどうしょうかい
自主防災組織の活動紹介

～空知太第5町内会自主防災組織発足～

6月12日、空知太老人憩の家で空知太第5町内会の自主防災組織発足式が行われました。市内では15番目となる自主防災組織の結成になります。

冒頭、砂川市防火防災協力会高村会長は「組織率は全国的には84%で、北海道は50%以下で砂川市においては18%と大変少なくなっております。ただ、日頃から何かをやっていないといざという時に動けませんので、組織づくりをいま普及しているところであります。あまり難しく考えると組織は動かなくなるので、まずは隣近所・老人や子供たちのいざという時の対応から勉強していただければと思います。」と述べられ、その後、空知太第5町内会へ自主防災旗が贈呈されました。



～空知太すみれ町内会自主防災組織発足～

6月15日、すみれ公園で空知太すみれ町内会の自主防災組織発足式が行われました。現在、砂川市内では16番目の自主防災組織の結成となります。

岩井会長は「砂川周辺には大きな災害、地震等はなく本当に住みやすいです。胆振東部地震によるブラックアウトで2日間停電のままで大変皆さんも困ったことがあったのではないかと思います。万が一何かあったら、町内の皆さんの協力等仰ぎながら、自分の町内は自分たちが守るという気持ちで今後は頑張っていきたいと思いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。」と述べられました。



～親栄町内会、東雲町内会、北光団地町内会防災教室～

親栄町内会（6月22日）、東雲町内会（8月3日）、北光団地町内会（9月28日）で、防災教室を行いました。内容は防災講話、非常食体験、段ボールベッド設営訓練を行いました。

防災講話では、ダンボールベッドの有効性についてと食品の家庭備蓄がなぜ必要なのかを説明しました。

非常食体験では、アルファ米とパンの試食を行い「食べやすくおいしい」など、様々な感想がありました。

段ボールベッドの設営訓練では、実際に段ボールを組み立ててもらい、寝心地や耐久性などを体験してもらいました。



町内会等での活動風景を取材します！

協働推進係では、各町内会や地域活動団体が行っている活動取材し、砂川市ホームページに掲載しています。他の町内会ではどんな活動を行っているのか、どんな活動を行えばよいのか知りたいときにぜひご覧ください。

また、活動を紹介したい場合は協働推進係【TEL:54-2121】にお問い合わせください。

詳細はこちらを
ご覧ください！

